2005年 第18号

ぞうえん山梨



年頭のごあいさつ/表紙説明 甲斐の国にもっと緑を 協会の動き 協会委員会の開催/組合の動き 表彰等 平成16年度ミニガーデンコンテスト ISO取得	2 3 3 4 4 月 6 6 7 月 8 月	青年部の活動 平成16年度青年部事業/工事実績紹介 平成16年度シニアワーク植木管理コース技能講習会 お知らせ/みどりのさんぽ道 協会員・組合員めぐり/古木 花アラカルト/年間予定表 会員名簿	10頁 11頁 12頁 13頁 14頁 15頁 16頁
当協会造園事業功労賞 受賞者のことば	9頁		

社山梨県造園建設業協会・山梨県造園建設業協同組合

年頭のごあいさつ

紅山梨県造園建設業協会

会 長 齊藤 隆夫

平成17年の新しい年を迎えるにあたり、謹んでお祝辞 を申し上げます。

昨年は協会運営に対しまして多大なご支援ご協力を賜 り心から厚く御礼申し上げます。

私どもの協会は設立以来29年を迎え、この間総力を結 集して、造園技術の研鑽、向上に努めてまいりました。

また技術者の育成、地域の環境美化、あるいは環境保全を最重点課題に掲げ、協会員一丸となって取り組んできたところであります。お陰様で公益法人として組織の強化が図られてきました。一方業界を取り巻く環境は相変わらず厳しいものがあります。公共事業の見直しや削減など、今や量的なものから、効率的なものへと転換されてきております。それに加えて公共事業の削減に伴い、先行き不透明な材料ばかりで我が造園業界にも多大な影響をおよぼしております。

公共事業の落ち込みで、維持費も半減し事業による緑化の先細りの危惧さえも感じられます。政府はこのほど、

官から民へ、いわゆる三位一体 の改革を打ち出しております。 本県にとりましても、公共施設 の管理委託を指定管理者制度に 移行し、業務と組織を見直し県 民本位のサービス実現に全力を 傾けようとしております。

このような社会情勢のなかに



あって、当協会と致しましてもこの制度に乗り遅れないよう今県民は何を求めているのか、何が必要かをしっかりと見定めこれに応えていくことが必要かと思います。各社それぞれに改革目標を掲げ、無駄を省き、新しいものを見出す工夫を行いこの難局に立ち向かっていただきたいと思います。

関係各位におかれましては何とぞ旧に倍するご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ併せて会員皆様方のご健勝を祈念しごあいさつと致します。

山梨県造園建設業協同組合

理事長 辻 宏三

新年明けましておめでとうございます。2005年の新春を迎えられ、組合員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

旧年中は組合員はもとより、県をはじめとする関係機関、諸団体の皆様には多大なご支援ご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

早いもので理事長に就任して1年6ヶ月。最初の仕事となりました日本道路公団東京建設局上野原工事事務所発注の「中部横断自動車道 南アルプス地区造園工事」は昨年4月に無事完成させることができました。組合員のご協力に改めて感謝申し上げます。

また、昨年4月から開催された「浜名湖花博」での「ジャパンフラワーフェスティバル2004」のコンテストで、当組合青年部制作の山梨県ブースも入賞となり山梨県から感謝状を頂いたご苦労に対し、深甚なる謝意を表するものであります。

さて、当組合は平成15年3月26日「官公需法」に基づ

く適格組合の証明を取得しておりますことから、受注機会の増大のための措置や当該制度を工事発注部局に周知して頂くよう県への要望を行っており、厳しい現状を打開するべく努力いたしているところでございます。折しも一昨年、地方自治法の一部が改正され「公



の施設」の管理・運営が民間に移行することになり、本 県の対象施設の大多数は平成18年4月から指定管理者制 度に移行するとのことです。当組合といたしましても官 公需適格組合として積極的にこの新しい制度を活用し、 事業拡大を図るため組合員共々関係機関、諸団体のご指 導を頂きながら本年を「躍進の年」と位置付け、将来に 向けその礎を築く覚悟でございます。

終わりになりましたが、組合員の皆様のさらなるご発 展、ご健勝を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

表 紙 説 明

山梨県花の国づくり協議会主催の「ジャパンフラワーフェスティバルしずおか2004」山梨県ブースの企画・施工等業務委託に係わるコンペに於いて、山梨県造園建設業協同組合の青年部が応募し最優秀に認められ、山梨県を代表して出展した花のデザイン作品「神秘・創造 やまなしの自然美」がコンテストに於いて銀賞を受賞した。

出展ブースは約23m²の半円形のスペース、中央に山梨県産の胡蝶蘭の入ったクリスタルケースを配し水晶・富士山を、バックのミラーは南アルプスをイメージし山梨の豊かな自然を表現した作品である。

甲斐の国にもっと緑を

山梨県農政部花き農産課長 牛村 明雄

山梨県造園建設業協会並びに山梨県造園建設業協同組合の皆様方、こんにちわ。日頃から本県造 園関係において、ご尽力をいただき感謝申し上げます。

さて私は子供の頃から、本県の居住区域内の緑の少なさを痛感してきました。確かに県内各地においても、緑豊かな山々に囲まれているので、緑の少なさを実感している県民は意外と少ないのかもしれません。

しかし、県外各地を旅したとき、緑の豊かさを感じるのは私一人ではないと思います。その緑が 公園を始めとする公共施設であれ、自然緑地帯であれ、個人庭園であれ、巷に緑が溢れていることはそこに住む人々 に言いしれぬやすらぎや癒しを与えるものと思っています。

そして、その緑を増殖させていく有力手段は、やはり造園業が一番の原動力であろうと考えます。

ただし、私の望んでいる造園とは単に樹木の植栽のみならず、樹木(落葉樹、常緑樹、花木、フレグランス樹、果実樹、紅葉樹、クライミング樹、等々)、草花(クリーピングタイププランツ、カラーリーフプランツ、クライミングプランツ、ハーブ、枝垂れタイププランツ、シェードガーデンプランツ、サニーガーデンプランツ、フレグランスプランツ、山野草、等々)、野菜(リーフレタス、ミニキャロット、オータムポエム、等々)等を土地条件、気候条件などに合わせて総合的に勘案し、更に自分の好みをも汲み入れ、総体的に配植することであろうと考えています。

ところで、従前、本県では他県に比して花き振興等を目的とした各種イベントや、ガーデンコンクール等の取り組みが遅れていた感が否めませんでしたが、最近やっと本県が関係する様々な催しが、県内外各地において開催されるようになってきました。

特に本年度においては、5 月下旬 9 日間にわたって開催された浜名湖花博の一環としてのJFF (ジャパンフラワーフェスティバル)において、本県の代表選手として皆様方 (県造園組合)の作品「神秘・創造やまなしの自然美」が会場を賑わせ、また全体の中で銀賞を受賞したことは、県関係者のみならず、多くの県民に感動を与えたことでしょう。さらに、10月下旬、県フラワーセンターを会場に開催された「やまなし花フェスタ2004」におけるメイン展示として、JFF出展作品をリニューアルしての再現作品は、訪れた人々を魅了したものと確信しています。

今後とも、皆様方造園協会並びに造園協同組合のますますのご発展を祈念しております。

協会の動き

平成15年度 予算総会 ……

平成16年3月24日(水)午後4時より出席者25名、委任状による代理4名、表決会員2名の出席を得て、河野富重理事の司会により、予算総会が開催された。小野訓孝理事が議長に選出され審議に入った。

第1号議案 平成16年度事業計画(案)及び、第2号議案 平成16年度収入・支出予算書(案)について事務局より説明を行い満場一致可決承認され、議長は閉会を宣し、午後5時予算総会は終了した。

平成16年度 第28回通常総会 …

平成16年 5 月31日 (月) 午後 4 時から会員35名の出席を得て、埴原喜久男理事の司会により、第28回通常総会が開催された。

齊藤隆夫会長のあいさつに続き協会表彰規定に基づく造園功労者 4 名(内田治男・相田佳利・白水美紀子・志村友昭氏)に会長から表彰状が贈呈された。

来賓の山梨県土木部技監 広瀬武仁氏から祝辞を頂き、つづいて、当協会顧問の山梨県議会臼井成夫議員及び山下 実議員より祝辞をいただいた後、山梨県緑化センター所長戸田克隆氏を紹介した。

つづいて、小野訓孝理事が議長に選任され議事に入った。

第1号議案「平成15年度会務報告」第2号議案「平成15年度収入・支出決算承認の件」が一括提案され事務局より 説明のあと荻野あさ子監事より監査報告がありいずれも可決承認された。第3号議案「総会議決事項の理事会への委 任」についても承認され、議長は閉会を宣し、午後5時総会は終了した。

しずおか国際園芸博覧会「浜名湖花博」視察研修 ……

平成16年4月8日から10月11日の6ヶ月間静岡県浜松市において「浜名湖花博」が開催された。

この博覧会は、浜名湖花博「しずおか国際園芸博覧会/第21回全国都市緑化フェア」と銘打って盛大に開催され、 花・水〜新たな暮らしの創造〜をテーマに世界各国の庭園や園芸文化を紹介した。心うるおう水辺のステージでの多 彩なイベントや広場や花壇、花市場など自然と街が交流する場を設け、季節が織りなす花や緑を体一杯に感じられる 「心と体にやさしい博覧会」であった。

当協会からは平成15年5月27日~28日の2日間32名の会員が参加し色とりどりの花や緑が華やかな花と香りをかも し出す香りのテーマガーデン、都市緑化から家庭緑化まで、緑豊かな暮らしのアイデアを紹介した暮らしのエリアな ど多彩な展示会場を視察した。また、日本平スタジアムの芝生状況などの視察を行い、会員相互の親睦も図るなど有 意義な研修会であった。

「河川清掃作業」に参加 ……………

県土木部では毎年 7 月を「川に親しみ、水辺にふれあう運動」強調月間とし、河川環境の整備充実及び河川美化意 識の高揚・啓発を図っており、本年も塩山建設部管内、峡中建設部管内、富士北麓・東部建設部管内の各関係機関・ 団体が参加し、河川の除草、清掃作業を行った。実施機関、実施日及び当会員の参加は状況は次のとおりである。

◎塩山建設部管内

熊野川河川公園 平成16年7月7日(水)

参加者12名

◎峡中建設部管内

平成16年7月14日(水)

荒川河川敷(千秋橋下流)

参加者21名

◎富士北麓・東部建設部管内 平成16年7月7日(水) 都留会場 菅野川(住吉橋上流下)

富士吉田会場 間堀川 浅間弐之橋下流 参加者10名

平成16年度 関東甲信造園建設業協会協議会が群馬県で開催・・・・・・・・・・・

本協議会は関東甲信地区の1都8県の造園建設業協会で構成し毎年開催されている。本年は他群馬県造園建設業協 会が幹事となり10月20・21日の両日群馬県吾妻郡草津町において折しも台風23号の襲来の中開催された。当県からは、 齊藤隆夫会長、辻宏三副会長・国久武夫専務理事が出席した。

主な議題は次のとおりであり、活発な意見交換が行われ他県との意思疎通が図られた。

- ①指定管理者制度導入に伴う対応について
- ②公園の管理運営にあたっての指定管理者制度の導入について
- ③電子入札におけるダンピング防止策について
- ④造園工事の受注状況及び自注確保のための活動について
- ⑤県造協のCPD (技術者継続教育) の取り組みについて
- ⑥公共工事の(造園業者に対する造園工事)削減対策について
- ⑦技術者の専任制度に係る緩和措置について
- などについての意見交換が行われた。

【安全・安心住まいづくりのお手伝い"04住宅フェア"】をテーマに、第15回目を迎えた「やまなし2004住宅フェ ア は11月6・7日の二日間、小瀬スポーツ公園体育館で盛大に開催された。

「県民の日」の記念行事の一環として、山梨ゆとりある住生活推進協議会が主催し、県内外から住宅建設に関係す る住宅メーカーなど56の企業や団体が情報提供を目的に出展した。

当協会では、渉外委員会(埴原喜久男委員長)が中心に企画運営に当たり、校庭・公園・家庭等芝生化に関する施 **工例写真の展示や芝生のサンプルまた、住環境資材の「ぷらすっど」のサンプルを出展した。**

県民の住環境に対する意識の向上、及び住宅水準の向上など、また住宅関連産業に資することを目的とした住宅フ ェアに密接に関連した「芝生」に関するアンケートを実施し、協力いただいた方々にはパンジーの鉢を配付して好評 をいただき、二日間で600名近い応募をいただいた。

協会委員会の開催

会 議	開催日	議 題 ・ 協 議 内 容 等	会 議	開催日	議題・協議内容等
	平成16年 5 月25日	第一回総務委員会	技術委員会	平成16年 7 月27日	植栽基盤診断士研修会
総務委員会	平成16年 8 月24日	造園事業功労者表彰選考 第二回総務委員会 1.教育委員会・学校施設課要望について		平成16年 9 月 1 日	'04山梨住宅フェア出展について (準備)
		校庭芝生化について要望		10月7日	'04山梨住宅フェア出展について (準備)
	平成16年 9 月29日	第一回広報委員会「ぞうえん山梨発刊」準備		10月29日	'04山梨住宅フェア出展について (準備)
広報委員会	10月13日 11月18日	第二回広報委員会「ぞうえん山梨発刊」準備 第三回広報委員会「ぞうえん山梨編集会議」	渉外委員会	11月5日	'04山梨住宅フェア出展について (準備)
	11月29日 12月 8 日	第四回広報委員会「ぞうえん山梨編集会議」 第五回広報委員会「ぞうえん山梨編集会議」		11月 6 ~ 7 日	'04山梨住宅フェア出展について
事業委員会	平成16年 4 月30日	「浜名湖花博」視察研修		11月24日	'04山梨住宅フェア出展について 取りまとめ

組合の動き

平成16年度 第18回通常総会 ………

平成16年度の第18回通常総会が昨年5月31日午後4時30分より当造園建設業会館において開催された。

堤吉朗理事の司会により開会。辻宏三理事長のあいさつに続き、来賓を代表して県中小企業団体中央会宮川睦武会 長から祝辞を頂いた後、議長選出が行われ、河野富重副理事長が指名された。

- 第1号議案 平成15年度決算関係書類承認の件…事務局よりの説明と内田正文監事の監査報告について議場に諮ったところ異議なく可決された。
- 第2号議案 平成16年度事業計画及び収支予算(案)決定の件…異議なく可決された。
- 第3号議案 定款変更の件…理事の定数を増員し併せて員外理事を増員することについて異議なく可決された。
- 第4号議案 役員補充の件…第3号議案の員外理事増員承認に伴い、石川国夫事務職員が理事に決定された。
- 第5号議案 総会議決事項任意の件…異議なく可決された。
- 以上をもって審議は終了し、午後6時閉会した。

毎年行われている本協議会が、平成16年9月3日県中小企業会館において関東経済産業局主催により開催された。 県商工労働部 商工総務課 指導監の開会あいさつに続き

- (1)関東経済産業局 産業部の担当者より「平成16年度の中小企業者に関する国等の契約の方針について」では契約の目標や受注機会増大の措置拡充等について
- (2)山梨県商工労働部 商工総務課の担当者より「山梨県における中小企業者のための官公需確保対策等について」では推進方針等について
- (3)山梨県中小企業団体中央会 連携推進課の担当者より「山梨県中小企業団体中央会の官公需関連事業等について」では情報提供や受注対策等について
- それぞれ説明があり、質疑応答を行って閉会した。

植栽講演会 ………

平成16年9月13日午後1時30分より当造園会館において「独善的植栽論」と題して県農政部花き農産課 牛村明雄 課長に講演をして頂いた。

本県の自然立地条件を気温や降水量などから7地域に分けられ、ライフスタイルの多様化や植栽樹種の流通など植物を取り巻く環境の変化や庭造りについての考え方などについて述べられた後、造園業者への期待を示され、有意義な講議内容であった。

協会

出日本造園建設業協会 造園業績表彰清 水 文 一

(有)清水造園

平成16年 6 月22 日開催の平成16年 度(社)日本造園建 設業協会通常総会 の席上、栄えある 協会長表彰を受け られた。



氏は、昭和59年9月1日有限会社 清水造園を設立し代表取締役に就 任、爾来その優秀な手腕をもって若 手従業員の指導と育成に当たり、県 下各地の公園緑化、道路植栽管理、 庭園等の施工に優れた成果を残して きた。

また、誠意ある施行態度と優秀な 出来映えは各方面から高い評価を受 けており、その功績が認められたも のである。

山梨県環境緑化功労者表彰 雨 宮 憲 雄

㈱雨宮造園

環境緑化整備や 地域の緑化推進に 功績のあった環境 緑化功労者として 平成16年10月8日 恩賜林記念館にお



いて開催された「山梨県林業まつり」 式典において関係者出席の中、知事 より表彰された。

氏は昭和45年4月雨宮造園を設立 以来、その優秀な技術と手腕をもっ て若手従業員の指導育成と技術の向 上に尽力され、卓越した施工実績に は高い評価を受けている。

特に、笛吹川フルーツ公園植栽工 事など公共施設の緑化工事、森林文 化の森づくり推進事業等に貢献さ れ、熱心で誠意ある施工態度と優秀 な出来映えは他の模範となってい る。

出山梨県建設産業団体連合会 優良事業所表彰 (株)石原グリーン建設

平成16年度「山梨県建設雇用改善推進大会」が、山梨県、労働局及び雇用・能力開発機構山梨センターと建設産業団体との共催により、昨年11月12日アピオウエディングプラザ甲府において開催され、建設関係者多数出席の中、県建設産業団体連合会会長より雇用改善優良事業所として表彰された。

当事業所は早くから技術の向上のための研修や労働条件の改善対策を講じてきた結果、従業員は定着しており、平成14年6月14日ISO14001の認証取得をするなど、雇用改善にかかる企業の取り組みが優良事業所として評価されたものである。

組合

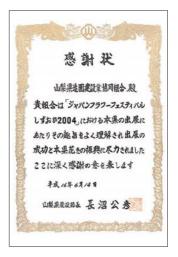
感 謝 状 山梨県造園建設業協同組合

平成16年4月29日、塩山市民文化会館において開催された平成16年度県民緑化まつり「みどりづくりの集い」に於いて、財団法人山梨県緑化推進機構会長より、「緑の募金」の主旨に多数の組合員の賛同をいただき、多額の浄財が寄贈され、森林の整備や緑化の推進に貢献したことに対し感謝状が贈呈された。



感謝 状 山梨県造園建設業協同組合

平成16年6月14日「ジャパンフラワーフェスティバルしずおか2004」において山梨県を代表して作品を出展し銀賞を獲得、県の花卉振興に尽力したことに対し、県農政部長より感謝計し、県農政部長より感謝計年部が石原政人青年部が石原政人青年部りた。当組合青年が石原政人青年部り企画、設計制作全般にわたった努力の結晶が高い評価を受けた。



平成16年度ミニガーデンコンテスト

第3回ミニガーデンコンテストが「花と実りのフェスティバル」のイベント及び「やまなし花フェスタ2004」の協賛イベントとして、昨年10月22~24日の3日間山梨県フラワーセンターにおいて開催された。

出品条件は、「一般家庭に提案したい庭」を主旨とし、 $2.0\,\mathrm{m} \times 3.0\,\mathrm{m}$ のサイズに作庭するもので、一次審査をパスした $7\,\mathrm{点}$ について二次審査が行われた。当協会員に係わる受賞は次の通り。

山梨県知事賞 株雲松園

金 賞 ㈱仲村造園

銀賞㈱アセラグリーン銅賞㈱富士植木山梨支店銅賞㈱富士グリーンテック



金 賞 (株)仲村造園



銅 賞 (株)富士植木山梨支店



山梨県知事賞 (株)雲松園



銀 賞 (株)アセラグリーン



銅 賞 (株)富士グリーンテック

ISO取得

●既認証取得会社

富士急建設株式会社(ISO9002 平成12年7月認証取得) 山梨ガーデン株式会社(ISO9001 平成13年9月認証取得) 株式会社石原グリーン建設(ISO14001 平成14年6月認証取得)

昨年度県は、認証取得を資格要件に盛り込み一定の基準に沿って、一般競争入札・公募型指名競争入札で品質ISO 摘要工事を実施することとなった。

これに伴い当協会としては、各企業の経営全般のレベルアップを図るため認証取得講習会を開催した。会員20名が 出席し熱心に講習を受けた。

●新規認証取得会社

株式会社 带金造園

地球温暖化、都市部のヒートアイランド現象等、年々環境悪化がニュースになる昨今、癒しの空間を創造し、メンテナンスをしていく私ども造園業の果たす役割は重要であり、当社も業務等を通じて積極的に関わって行きたいと思っております。

また、建設業を取り巻く環境も、建設CALS、電子納品、電子入札、経営審査事項の見直し、公共事業の削減、顧客のニーズ等、大きく変化してきております。そうした中で、当社もその対応を検討し進むべき道筋を模索した結果、品質マネジメントシステムを導入し、品質方針を明確にし、社員が品質目標を持ちPDCAサイクルを実施し、内部監査、マネージメントレビュー等を実行しながら定期的に外部機関の審査を受け、継続的な改善をすることで更なる顧客満足の向上を図り、常に安定した品質の業務を行うことに全社を挙げて取り組んで行こうと決意しました。

平成16年4月2日、ISO9001認証取得に向けて全社員がキックオフ宣言をし、コンサルの指導の下、品質マニュアルを作成・運用し、同時に社内勉強会を繰り返しながら改善し、12人中6人が内部監査員セミナーに参加するなど全社員が理解を深めていった結果、平成16年12月に認証取得することができました。

昭和35年創業以来、お客様に満足していただける品質を提供できるよう努めて参りましたが、更なる品質の向上と顧客満足の向上を目指し、私どもは「造園の施工及び植栽の維持管理を通じ社会に貢献するとともに、品質マネジメントシステムを運用し、継続的に改善しながら『より良いもの』を『より早く』『より安く』提供するために、技術向上と創意工夫、コストダウンを図りお客様に満足していただける施工品をお渡しすること」を品質方針に掲げ、全員が一丸となって取り組んでおります。

株式会社 アセラグリーン

平成14年㈱アセラの造園土木部門が分離独立した組織になり、(㈱アセラグリーンとして発足しました。創立以来受け継いできた

「誠実なる商売」「融和する社内」「躍進する企業」を一貫とした理念とし、顧客の繁栄と地域社会への 貢献、そして社員の経済的基盤の向上と「みのりあ る人生」の実現をはかる。

上記の経営理念のもとに、公共工事を問わず、より品質重視の時代に向けて、ISO9001の品質マネージメントシステムを導入、活用していく事を決意しました。ISO9001認証取得後は社員各自の努力により、顧客の立場に立ち、信頼に応え、技術力、創造力を養い、作業環境の向上を計り、明日への改善を目指します。

造園業は唯一生きた植物を扱う指定建設業であります。快適なアメニティー空間の創造はもとより、ヒートアイランド現象の改善など、21世紀における環境保全、環境緑化の担い手として期待されております。わが社としては、今後、時代が必要としている校庭の芝生化、特にその土地の自然環境に順応した強い芝生、サッカー場などに使用されているスポーツターフの普及に取り組んでいきます。又、荒地や屋上緑化の基盤である人工地盤などを含む土壌改良資材の普及に努力していきたいと思います。造園に関連した分野への拡大は、造園業界全体の発展につながる事を期待できると確信しております。

当協会造園事業功労賞 受賞者のことば

平成16年 5 月31日、当造園建設業会館において開催された平成16年度通常総会の席上、次の四氏が齊藤隆夫会長から表彰を受けられた。

各氏とも、それぞれの職場において永年造園事業に携わり、施工管理、安全管理、出来高管理等優秀で、その真摯な取り組みは他の模範でありその功績が認められた。

この度は(社)山梨県造園建設業協会 造園事業功労賞をいただき有難うございました。

私は 富士グリーンテックに勤務して今年で15年になります。入社してから今まで国道の街路樹の維持管理をはじめ、公園やサッカー場などのスポーツ施設の芝生管理など、あらゆる管理に携わってまいりました。管理は年間通して常に綺麗な状態を保っておかなければならず、樹木や芝生の状態をよく観察していないとすぐに病害虫や雑草が大量に発生してしまいます。作業に入るタイミングが大事になってくるので、気を抜くことが出来ません。

これからも、新しい工法など幅広い面で多くの知識を身につけて、よりより管理が出来るように頑張っていきたい と思っています。

この度は(社)山梨県造園建設業協会 造園事業功労賞をいただき有難うございました。

私は 富士グリーンテックに勤務して今年で15年になります。主に官庁公園工事等の現場に携わってきましたが、 ここまでこれましたのも諸先輩方の暖かい御指導があったからだと感謝しております。

現在は博物館建設植栽工事の施工において、各社の技術力を結集し、恵まれた環境の中で、竣工に向け協力し合い素晴らしい物を造って行こうと日々努力をしております。そのような中で各社が力を合わせていく体勢が今後の造園協会にも有益なものになり、益々の発展につながっていくのではないかと思っております。

まだまだ知識も少なく習得していかなければならない事がたくさんありますが、今後とも御指導頂けますように、 よろしくお願い致します

この度、他山梨県造園建設業協会におきまして造園事業功労賞を頂きましたことを大変光栄なことと受けとめております。同時に経験の浅い私がこのような賞を受けましたことは大変恐縮であります。これも偏にこれまで多くのご指導をくださった皆様方のお力あってのことと、多くのご支援を受けたことで日々自分が成長してきたのだということを痛感いたしました。この場をお借りしまして深く感謝の意を表したく存じます。

また、新しい文化や技術が次々と取り込まれてゆく中で日本の古き良き伝統の継承が問題となっております。それは造園業界におきましても一様に思われます。日々の作業で新しい物に対応しながら熟練者の方々の技術や智恵を良く見て習得し、次の世代へ伝えてゆくことが、私の仕事であると感じております。

これからも更なる努力を重ね、緑化事業の振興と業界発展に貢献してゆきたいと思います。

関係諸先輩方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

平成16年5月31日、(社)山梨県建設業協会の席上で、造園事業功労者として表彰されましたことは、身に余る光栄と存じます。

私は株式会社 アセラグリーンに勤務して25年、振り返りますと官公庁・民間と造園工事等を経験させていただき 無事今日を迎えられたのは、ひとえに諸先輩方の長年にわたるご支援の賜と深く感謝しているしだいでございます。

今後とも、微力ではございますが、造園建設業の発展に一層の努力をいたす所存ですので、関係諸先輩方の更になるご指導をお願い申し上げ、お礼のことばといたします。

青年部の活動

ジャパンフラワーフェスティバル 山梨県ブース企画・設計施工・管理

昨年5月18日より青年部会員で準備にはいり5月22日~5月30日まで展示した。



山梨花フェスタ2004参加

ジャパンフラワーフェスティバル山梨ブースの作品 を明野フラワーセンターへ展示した。



浜名湖花博研修

昨年度は工事施工中の研修を行い、今回は完成した 花博の研修を行なった。



山梨県クリーンキャンペーン参加

平成16年度山梨県クリーンキャンペーンに参加し、ワイルドフラワー(除草・花の種・追播き)を 7月1日と7月30日に甲斐市響ヶ丘で実施した。



親睦会ソフトボール大会実施

昨年11月6日青葉スポーツ広場に於いて青年部員に よる東西戦を行った。





平成16年度 青年部事業

実施年月日	事 業 内 容	場所
平成16年 5 月14日	青年部総会	山梨県造園建設業会館
平成16年 5 月18日 平成16年 5 月31日	「ジャパンフラワーフェスティバルしずおか2004」 山梨県ブース企画・施工・管理	浜名湖ガーデンパーク 浜名湖花博「国際花の交流館」
平成16年 6 月24日	中小企業団体中央会青年部総会	アピオウェディングプラザ甲府
平成16年7月1日	山梨県クリーンキャンペーン参加	甲斐市響ヶ丘
平成16年7月3日	浜名湖花博研修	浜名湖花博会場
平成16年 7 月30日	山梨県クリーンキャンペーン参加	甲斐市響ヶ丘
平成16年10月22日 平成16年10月24日	山梨花フェスタ2004参加	明野フラワーセンター
平成16年11月6日	懇親会(ソフトボール)	青葉スポーツ広場
平成16年11月26日	山梨県中小企業団体青年中央会青年部県大会	アピオウェディングプラザ甲府
平成16年12月10日	懇親会	山梨県造園建設業会館

工事実績紹介

山梨県立博物館 植栽工事

発注者 山 梨 県

山梨県が平成14年1月より設計をはじめ平成17年3月完成を目指し、当協会員が最後の修景植栽工事を鋭意遂行している。今回の植栽工事の特徴としては、博物館の修景植栽ということで樹種の選定に関し日本の在来種のみの使用となっている。

植栽工事

高・中	木		
針	葉	樹	577本
常綺	広		691本
落	葉	樹	869本
低	木		
常	緑	樹	6,570本
落	葉	樹	5,090本
苗	木		
常	緑	樹	259POT
落	葉	樹	19POT
蔓 植	物		19本
竹・	笹		6,944本POT
地 被	類		38,374POT
芝	生		$34.072 m^2$



平成16年度シニアワーク植木管理コース技能講習会

この技能講習会は、他山梨県シルバー人材センター連合会が実施団体となり当山梨県造園建設業協同組合が協賛し、 平成10年度より実施している講習会である。

高齢化が進む中で、高齢者雇用の場の確保が重要な課題となっている今日、これら社会情勢を踏まえ、高齢者層の 求職者を対象に「植木管理コース」の技能講習を行い技能取得によって新しい道を開く糧となっている。

平成16年度に於いてはすでに、北杜市高根町、甲府市小曲町、甲斐市西八幡、笛吹市八代町において実施され、今年度の講習会は終了した。

講師には、当組合の小林豊蔵、堤 吉朗、小林 洋の各氏に依頼し樹木医の内藤 明氏にはご多忙のなか繰り合わせ頂きお願いしている。



平成16年度 植木管理講習会講習内容及び担当講師

第1日	開講式 オリエンテーリング 講習心得	学 科 植木管理の 基本知識	昼食 休憩	実 技 脚立・はしご 各種道具の使い		清掃 片付	(株)雲松園 小林豊蔵先生
第2日	学科	実 技 剪定・整枝	昼食 休憩	実 技 剪定・整枝		清掃 片付	(株)津々美造園 堤 吉朗先生
第3日	学 科	実 技 剪定・整枝	昼食 休憩	実 技 剪定・整枝		清掃 片付	(株)明桃園 小林 洋先生
第 4 日	学 科 緑化木等の病害虫防防	と安全管理	昼食 休憩	学 科 緑化木等の病 防除と安全管理		清掃片付	樹木医 内藤 明先生
第5日	実 技 剪定・整枝		昼食 休憩	各種道具の研ぎ方	意見交換	清掃 片付	(株)雲松園 小林豊蔵先生

◎お知らせ

〔就任〕

(有今井ガーデン 代表取締役 **今 井 正 行** 平成16年 2 月13日



三協造園㈱ 代表取締役 八 木 幸 彦 平成16年 6 月16日



[退会]

株小林造園土木 当協会を退会 平成16年9月30日

• • • みどりのさんぽ道 • • •

周囲を高い山々に囲まれ、自然環境に恵まれた山梨。富士山をはじめ、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父など2,000mから3,000m級の山々がその威容を誇っている。この恵まれた立地条件から、どこで生活していてもどこに居ても四季折々の自然を十分に満喫することが出来る。

朝、目を覚ますと必ずどこかの山々が目に入ってくる。日頃は、その山々の景色を何の抵抗もなく受け入れ、特別に意識して見たり眺めたりする人は少ないはずだ。それだけ山梨の人たちにとって山々の自然は、生活の中に溶け込み一体となっているものと言える。同時に、初夏の新緑に彩られた芽吹き、秋の紅葉、白雪で覆われ神々しいばかりに輝く山々を見られる感動は、山梨に暮らしている我々だけの特権かもしれない。

ところが近年、我々の身体の一部ともいえる自然が、いろいろな要因で蝕まれている。ふもとでは病虫害によるものもあるが、富士山や南アルプス、八ヶ岳などの高い山では、そこにしかないような高山植物が、心ない人たちの盗掘によってその数を減らしている。シーズン中は自然保護団体や山岳団体の人たちが監視の見回りをしているが、新聞紙上などに毎年何件か盗掘事件の記事が出ている。

山梨は気候や立地条件から高山植物の数も多く、 国内でも有数の高山植物の宝庫となっている。その 数は百数十種とも言われるが、中には山梨の山にし かない大切なものもある。南アルプスの北岳にしか ない代表的な高山植物「キタダケソウ」をはじめ、 山の名前を取って名づけられた「キタダケキンポウ ゲーや「ヤツガタケタンポポ」などである。 四十数年ほど前の若い頃、少し山に登ったことがある。その頃は今ほど道路網が整備されておらず、山に登るには大変苦労した。南アルプスの玄関とも言える広河原山荘(当時は広河原小屋)に行くのに、わざわざ現在の北杜市白州町横手までバスで行き、そこから現在は廃道になっている赤薙沢を登って、一日がかりでやっと辿り着いたという時代であった。それだけに登山客も少なく、山の自然も今より多く残っていた。

広河原山荘から登り始め、大樺沢から白根御池小屋を通るコースを行くと、北岳山頂に続く稜線に出る手前の難所「草すべり」に出る。草すべりは30度を超す急斜面の登り坂で、ここをバテバテで登った記憶があるが、それ以上に周囲に広がるお花畑の美しかったことが印象に残っている。しかし、草すべりについて今でも山に登っている友人に聞くと、高山植物は群生しているが種類など昔の面影はないという。

高山植物が年々少なくなっていくのは、もちろん 盗掘ばかりが原因ではないと思うが、たまに見る盗 掘の新聞記事を読む度に、自分の青春時代が年齢以 上に遠のいていくような気がして寂しくなる。かつ て、北岳に登った時、草地の中にクロユリ(ミヤマ クロユリ)を見つけて、胸踊らせて写真に収めたこ とが懐かしく思い出される。

これからも、植物、樹木を扱う仕事に携わる者と して、他の人たち以上に高山植物ばかりでなく周囲 の緑を大切にしていこうと思っている。

(有)荻野造園・荻野 あさ子

協会員・組合員めぐり

株式会社 アセラグリーン

代表取締役 埴原喜久男

所 在 地 甲府市蓬沢町1171番地

当社は昭和21年9月、山梨化工産業株式会社として設立され、昭和49年より、造園工事ならびに緑地管理、造園環境資材販売を手がけてきました。平成4年3月に株式会社アセラに社名変更し、平成14年12月に株式会社アセラグリーンとして、「造園土木部門」が分離独立した組織になりました。「誠実」なる商売・「融和」する社内・「躍進」する企業を一貫した理念とし、環境緑化事業を通して時代のニーズに応え、顧客の利益と繁栄、及び地域社会の発展に

貢献してまいりたいと 思います。お客様への 最大のサービスと満足 していただくために 「ISO9001」のシステム 構築し、社員一同頑張 っております。



株式会社 富士グリーンテック

代表取締役 斉藤 陽一

所 在 地 甲府市富竹三丁目 1 - 3

当社は、緑化事業の長い歴史の中で培った豊富な実績を もとに、いろんなかたちで緑ゆたかな環境づくりの担い手 として挑戦しています。

私たちの身近な生活環境を快適にするお手伝いから、最 先端の特殊緑化技術の導入による、「緑の空間」づくり。 健康増進やリフレッシュのための生活型スポーツ施設の整 備。地球的規模で環境問題になっている砂漠化を、防止す るための海外プロジェクトにも、私たちの緑化技術は大き く貢献しています。

多様化する顧客のニーズ、深刻 化する環境問題、こうした取り組 むべき課題が山積している今日こ そ、社員一人一人が使命感を持っ て緑あふれる未来づくりに挑戦し ていきたいと考えております。

S戦し 。

古

比志神社の大スギ

指定日 昭和36年12月7日 指定者 山梨県 天然記念物 所在地 北杜市須玉町比志地内 北杜市須玉町比志の比志神社境内に立つスギで、この 種では峡北地域最大樹形であり、樹齢600年といわれて いる。

根元周囲 11.7m 枝 張 り 東 8m 西 7m 南 8.3m 北 6.8m

8.18 m

目通り幹周

樹 高 33.0 m

(株)仲村造園 仲 村 清 輝



木

寺平のオニグルミ

指定日 昭和49年5月1日 指定者 旧 敷島町 所在地 甲斐市吉沢3542 樹種はクルミ科のオニグルミ

幹 囲 3.50 m

枝 張 東 6.5 m 南 7.0 m

西 6.0 m 北 6.0 m

樹 高 10.0 m

幹の内部は空洞となり北東側は大きく欠けている。 オニグルミには品種が多いがマルオニグルミと思われる。

オニグルミは深根性で、湿潤で肥沃な深層土を好み、 谷合い、谷に接する緩斜面、谷沿い及び平坦地で最も 旺盛に生育する。本樹はオニグルミの巨樹として県下

にまれに見るも のである。

> (有)石水造園 矢 嵜 良 作



ヤマトリカブト (キンポウゲ科)



日本各地の山野に野生する多年草。地下に根茎があり、茎は直立して円柱形で、葉は互生し、葉柄は長く、3~5個に深く裂け、葉質はやや厚く、表面に光沢がある。夏から秋に、青紫色のカブト状の花を、円錐花序につける。美しい花で、いけばなにも使う。

根は倒円錐状やかぶら状で、暗褐色をしている。秋のころ根を掘ると、かたわらに小さい根がついている。そのままにしておくと、いつの間にか親根は腐って消え去り、春先に小さい子根が勢いよく芽を伸ばす。

山に生えるトリカブトの意であるが、トリカブトは 鳥兜の意味で花の形からきている。

文・山野草カラー百科より



制石水造園 矢嵜良作

2005年 社山梨県造園建設業協会年間予定表

	月例行事予定				
1 月	「ぞうえん山梨」第18号発刊・労働安全衛生講習会				
2 月	平成17年度予算案準備・雇用管理研修開催				
3 月	平成17年度予算総会				
4 月	「緑化キャンペーン」に協力				
5 月	平成17年度通常総会・総日本造園建設業協会総会・クリーンキャンペーン事業協力				
6 月	(社)日造協事務長会議・春期親睦会				
7 月	河川清掃美化運動(峡中・峡東・富士・東部地域振興局管内)				
8 月	従業員親睦ボーリング大会・花いっぱい運動参加				
9 月	関東甲信造園建設業協会協議会				
10 月	「ぞうえん山梨」発刊準備・「住宅フェア」出展準備				
11 月	「住宅フェア」出展				
12 月	秋期親睦会				

2005年 山梨県造園建設業協同組合年間予定表

	月 例 行 事 予 定
1 月	入札参加資格申請
2 月	指定管理者制度の検討会
3 月	平成16年度臨時総会・第10回「中小企業組合まつり」
4 月	指定管理者制度への対応
5 月	平成17年度通常総会
6 月	春季親睦会
8 月	経営事項審査
11 月	秋季親睦会

会 員 名 簿 (50音順)

A 11 4	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
会 社 名	住 所	TEL	FAX	E −mail ∕ U R L
(株)浅間造園土木 	富士吉田市松山1607	(0555) 22-4128	(0555) 22-4119	uptodate@pearl.ocn.ne.jp
(株)アセラグリーン	甲府市蓬沢町1171	(055) 233-4617	(055) 233-4633	green@acera-jp.com http://www.acera-jp.com
㈱雨宮造園	塩山市千野1210	(0553) 33-4048	(0553) 33-8039	amemiya@deluxe.ocn.ne.jp
㈱石原グリーン建設	甲府市高室町269	(055) 241-2001	(055) 241-0822	office@green21.co.jp http://www.green21.co.jp
㈱石和植木	笛吹市石和町川中島378	(055) 263-2070	(055) 262-4889	isawa@mbd.nifty.com
(有)今井ガーデン	甲府市里吉一丁目6-24	(055) 237-0027	(055) 226-8788	Garden-imai.yugen@adeclia.ocn.ne.jp
(有)石水造園	甲府市山宮町1354-4	(055) 252-6315	(055) 254-9110	hav02860@tree.odn.ne.jp
㈱雲松園	北巨摩郡小淵沢町3630	(0551) 36-2432	(0551) 36-4128	unshouen@nns.ne.jp
(株)帯金造園	甲府市池田二丁目11-12	(055) 251-4128	(055) 251-4194	zouen@obikane.ecnet.jp http://www.obikane.ecnet.jp
(有)荻野造園	甲府市伊勢四丁目1-12	(055) 235-4045	(055) 231-2020	ogino@peach.ocn.ne.jp http://www4.ocn.ne.jp/~ogino
(有)河口湖庭園	南都留郡富士河口湖町船津4940-1	(0555) 72-0635	(0555) 72-5435	yozan@kawaguchiko.ne.jp
(有)窪田造園	甲斐市中下条1673	(055) 277-2111	(055) 277-8881	kubotazouen@za.wakwak.com
河野造園土木(株)	甲府市下飯田二丁目5-27	(055) 222-4396	(055) 222-0555	konoz@apricot.ocn.ne.jp
甲南緑化(株)	甲府市高室町721	(055) 241-6146	(055) 241-6135	kounan@maple.ocn.ne.jp
㈱三枝造園	富士吉田市松山1267-6	(0555) 22-1174	(0555) 22-2219	Saigusazouen@r4.dion.ne.jp
三協造園(株)	西八代郡市川大門町4796	(055) 272-6000	(055) 272-6006	mail@sankyo-ls.co.jp http://www.sankyo-ls.co.jp
(有)清水造園	甲府市里吉一丁目7-21	(055) 233-9748	(055) 233-9758	Simizu.z@sea.plala.or.jp
㈱芝保	甲府市貢川本町18-20	(055) 237-7000	(055) 224-5555	shib0377@peach.ocn.ne.jp
(有)志村樹苗園	甲府市緑ヶ丘一丁目4-4	(055) 253-6983	(055) 253-6983	shimura-sdl@mx1.ttcn.ne.jp
(有)須田造園	笛吹市八代町米倉729	(055) 265-2452	(055) 265-3691	suda@arion.ocn.ne.jp
中央造園土木㈱	甲府市徳行一丁目9-27	(055) 226-4525	(055) 226-4573	czd@maple.ocn.ne.jp
辻緑化土木(株)	甲府市朝気三丁目3-16	(055) 233-9545	(055) 233-9542	tuji-r@xa3.so-net.ne.jp
㈱津々美造園	甲府市愛宕町146	(055) 253-2188	(055) 253-7835	tsutsumi@mx10.ttcn.ne.jp
㈱東勝緑産	東山梨郡勝沼町等々力1258-2	(0553) 44-2691	(0553) 44-3006	toukatsu@crux.ocn.ne.jp
(有)東香園	南アルプス市十日市場1828-1	(055) 282-0970	(055) 282-0952	tou-kon@eps4.comlink.ne.jp
株)仲村造園	北杜市明野村小笠原3838	(0551) 25-2348	(0551) 25-2439	naka-la@mx2.nns.ne.jp
野尻造園建設街	韮崎市穂坂町宮久保5122-2	(0551) 22-0615	(0551) 22-2531	h-nojiri@amber.plala.or.jp
(株)富士植木山梨支店	山梨市上栗原945	(0553) 23-1575	(0553) 23-1550	yamanashi@fujiueki.co.jp http://www.fujiueki.co.jp
富士観光開発㈱	甲府市相生一丁目1-12	(055) 273-5753	(055) 273-4919	kensetsu@fujikanko.co.jp http://www.fuji-net.co.jp/
富士急建設(株)	富士吉田市新西原五丁目2-1	(0555) 22-7151	(0555) 22-7153	fken@fujikyu-kensetsu.co.jp http://www.fujikyu-kensetsu.co.jp
㈱富士グリーンテック	甲府市富竹三丁目1-3	(055) 236-1600	(055) 224-5520	fujit@mxb.mesh.ne.jp
㈱三井造園	甲府市中村町9-25	(055) 222-4128	(055) 231-2050	kensan.69@cnr.ne.jp
(株)宮崎造園	甲府市塩部一丁目13-12	(055) 252-8464	(055) 252-9945	miyazaki@ice-net.or.jp http://www.ice-net.or.jp/miyazaki
㈱明桃園	南アルプス市桃園968	(055) 282-4128	(055) 282-4190	meitoen@khaki.plala.pr.jp
山梨ガーデン㈱	南巨摩郡増穂町最勝寺1514	(0556) 22-4181	(0556) 22-2359	y.garden@cronos.ocn.ne.jp
L	I .		1	I .